家計調査報告 (平成16年平均)

家計調査では、国民生活の実態を家計収支の面から明らかにし、様々な施策の基礎資料を得ること を目的として、昭和21年から総務省が都道府県を通じて毎月実施している統計調査です。

この調査は、全国の二人以上の世帯と単身世帯(学生を除く)約4,300万世帯(平成12年国勢調査)の中から168市町村約9,000世帯の協力を得て実施しており、本県では、高知市において104世帯、大豊町において13世帯が調査対象となっています。

高知市の家計収支の概要(二人以上の世帯)

以下は、高知市の二人以上の世帯、96世帯について、全世帯、勤労者世帯別に集計したものです。

1 全世帯の家計

(1) 平成16年の高知市の全世帯(平均世帯人員3.03人、平均有業人員1.50人、世帯主の平均年齢50.9歳)の消費支出は、1世帯当たり1か月平均329,031円で、前年に比べ名目7.9%の増加となりました。また、消費者物価が前年より上昇(0.1%)したことから、実質7.8%の増加となり、名目、実質とも大幅増加となりました。

消費支出の内訳をみると、実質で被服及び履物(19.9%) 教育(18.4%)が大幅な増加となったほか、教養娯楽(11.7%)、交通・通信(9.5%)、光熱・水道(7.8%)が増加となりました。

一方、実質で住居(-16.1%)、保健医療(-9.2%) 家具・家事用品(-7.1%)が減少となりました。

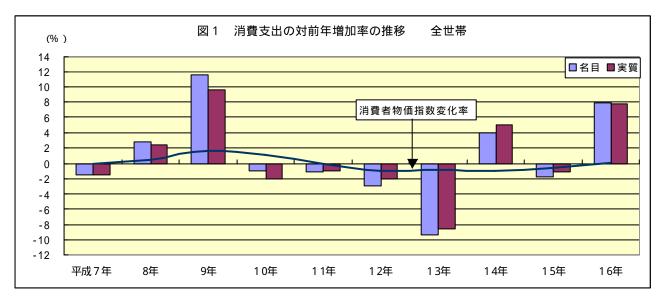


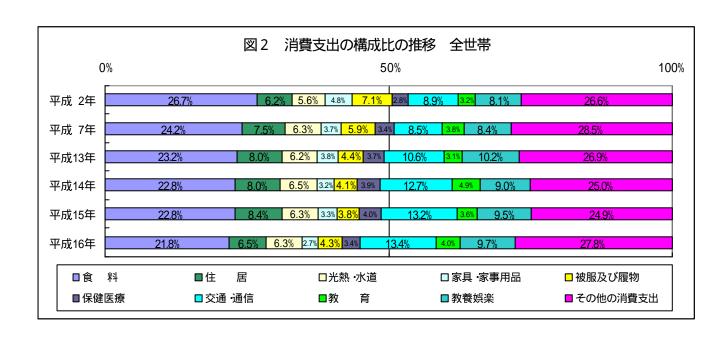
表 1 10 大費目の支出と動向 全世帯

(単位:円)

											(干!エ・リンプ
	消費支出 計	食 料	住 居	光 熱· 水 道	家 具 · 家事用品	被服及び 履 物	保健医療	交 通 · 通 信	教 育	教養娯楽	その他の 消費支出
平成 2年	268,490	71,785	16,692	15,155	12,953	19,082	7,429	23,781	8,495	21,827	71,289
平成 7年	302,848	73,140	22,734	18,961	11,170	17,923	10,307	25,689	11,443	25,298	86,183
平成13年	298,765	69,212	24,019	18,381	11,275	13,206	10,916	31,620	9,269	30,410	80,457
平成14年	310,709	70,834	24,824	20,072	9,837	12,651	12,258	39,472	15,215	27,939	77,607
平成15年	305,077	69,710	25,566	19,318	10,207	11,691	12,137	40,306	11,120	29,115	75,907
平成16年	329,031	71,811	21,461	20,841	8,957	14,030	11,062	44,163	13,309	31,840	91,556

(2) 平成 16年の消費支出の費目別構成比をみると、食料の占める割合(エンゲル係数)は、前年と比べ 0.1 ポイント低下して 21.8%となりました。また、交際費などの「その他の消費支出」(27.8%)が 2.9 ポイント、被服及び履物(4.3%)が 0.5 ポイント、教育(4.0%)が 0.4 ポイント、教養娯楽(9.7%)が 0.2 ポイント上昇となりました。

一方、住居(6.5%)が 1.9 ポイント、家具・家事用品(2.7%)が 0.6 ポイント、保健医療(3.4%)が 0.6 ポイント、交通・通信(13.4%)が 0.2 ポイント低下となりました。



2 勤労者世帯の家計

(1) 実収入

平成 1 6年の高知市の勤労者世帯(平均世帯人員 3.18 人、平均有業人員 1.56 人、世帯主の平均年齢 44.3歳)の実収入は、1世帯当たり1か月平均 561,188 円で、前年に比べ名目 5.8%、実質 5.7%の上昇となりました。

実収入の中の勤め先収入のうち世帯主収入は 440,963 円で、前年に比べ増加となりました。 また、世帯主の配偶者の収入(主として妻)は 57,250 円で、大幅な実質減少となっています。

												(単位 :円)
								平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	全 国
実		収入					У	615,224	582,940	530,310	561,188	530,028
	経		常		収		λ	551,256	575,653	516,319	548,677	520,749
		勤	め		先	ЦΣ	λ	521,010	541,195	496,179	527,438	501,122
			世	帯	主	収	λ	442,648	428,686	395,825	440,963	436,616
		世帯主の配偶者の収入						63,961	90,055	79,556	57,250	55,507
			他 σ) 世	帯	員 収	λ	14,401	22,453	20,797	29,225	8,999
		事	業	•	内 鵈	划 以	λ	5,210	5,495	2,000	1,197	2,902
		他	の	経	常	収	λ	25,035	28,963	18,141	20,042	16,725
	特		別		収		λ	63,968	7,287	13,991	12,511	9,279

表 2 勤労者世帯の実収入の推移

(2) 可処分所得

可処分所得(実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入)は 472,638 円で、前年に比べて名目 5.9%、実質 5.8%の増加となりました。

なお、非消費支出(税金や社会保険料など消費者の自由にならない支出)は 88,550 円で、前年に比べ名目で 5.7%の増加となりました。

(3) 消費支出

平成16年の高知市の勤労世帯の消費支出は、1世帯当たり1か月平均350,087円で、前年に 比べ名目9.2%、実質9.1%の大幅な増加になりました。

消費支出の内訳をみると、被服及び履物、教育、教養娯楽、光熱・水道、家具・家事用品、交通・通信、食料が実質増加となりました。交際費などの「その他の消費支出」は名目で30.0%の大幅な増加となりました。一方、保健医療、住居が実質で大幅な減少となりました。

また、平均消費性向(可処分所得に対する消費支出の割合)は 74.1%で、前年(71.8%)に比べて 2.3 ポイント上昇となりました。

